

地域ケア会議

鹿児島市地域包括支援センター 喜入

【計画】

作成担当者：

内匠 緑

開催日時	平成30年08月09日 15:15 ~ 16:00	開催場所	喜入支所
参加者	民生委員児童委員：33人、地域包括支援センター職員：3人、地域包括支援センター職員		
	総数 36人		
内容	テーマ	地域包括支援センターの活動周知と民生委員との連携について	
	目的	ネットワークの構築、地域課題の発見、地域づくり・資源開発	
	概要	①地域包括支援センターの活動について ②民生委員児童委員との連携についての意見交換	

【結果】

開催日時	平成30年08月09日 15:05 ~ 15:50	開催場所	喜入支所
参加者	民生委員児童委員：33人、地域包括支援センター職員：3人、地域包括支援センター職員		
	総数 36人		
内容	<p>①地域包括支援センターの活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿あんしん相談センターの活動について報告 平成29年度の活動実績内容を踏まえ、包括の活動について説明。 各種認知症関連の研修会、介護予防把握事業など紹介。 <p>②民生委員児童委員との連携についての意見交換（詳細は別紙参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業対象者について補助はあるのか？誰が決めるのか？→補助はある。包括がチェックリストをする。 ・要介護度の情報を包括は教えてくれないのか。→すべての情報を把握しているわけではない。 ・成年後見制度以外に家族信託など紹介できないのか。→制度のメリット・デメリットを専門家の意見を交え、紹介していく。 ・把握事業の配布年齢は特定の事業だけでなく、〇歳以上などにしてほしい。気になる方に訪問するきっかけになる。→今年度からの把握事業は、低下しがちな年齢の1年前の年をピックアップして配る。地域の気になる高齢者がいたら、包括からも訪問できるので、早めに教えてほしい。 ・以前、在介でしていた実態把握はしていないのか。→現在はリストが来るわけではなく、全員の実態把握はしていない。相談を受ける中で、把握に務めている。地域で気になる方がいれば早めに相談をお願いしたい。 		
	今後の課題など	<ul style="list-style-type: none"> ・制度が変わる中で、正しい情報の理解・共有をしていくことが今後も必要。 	